

## ＜第Ⅲブロック＞ 第1回 ブロック別支部長会 報告

開催期日：令和 5年 6月 15日（木）	会場：江戸川区立宇喜田小学校
《出席役員・支部長名》 一水教育研究所 研究開発部長 安斎 正彦 先生 加藤 勲 会長 墨田 齊藤 伸治 江東 池田 哲哉 杉山 勇 副会長 荒川 倉田 直征 足立 星崎 誠 青山美和子 副会長 江戸川 石渡 靖	
《欠席支部》 台東 瀧島 和則 葛飾 影山与賜也	
《内容》 ・開会のことば（杉山 副会長）情報交換を行い、前に進めるような話し合いをしたい。 ・各支部より 〈墨田〉会員の大半が校長、副校長で、幹部教員をどうしていくか。校長会で研修を行っている。（課題）コロナ後の活動を戻すのか新しい形にするのか迷っている。 〈江東〉新しい組織づくりで研修を再開。幹部教員を集めている。（課題）会費納入についてもっといい方法がないか。納入の仕方が徹底できない。コンビニ払いが進まない。 〈荒川〉一水としての研修を支部では行っていない。校長会主催の研修は充実している。名簿に学校名が入ると助かる。未納者に連絡すると「やめる」と言われてしまうことが多い。 〈足立〉4 月当初に入会を募る。名簿はまとめやすい。シクミネットを見ない人が多く定着していない。以前は総会の時に会費を集めていた。なかなか払わない人からは現金で集めたい。受験者名簿が届いていない。 〈江戸川〉睦会（支部）は大人数なので組織はしっかりしている。プレス発表が早かったので名簿作りが早く進んだ。再任用が多くなり睦会には入会するが一水会には入会しない人が増えているので対応をどうしていくか。資料の配布はどこまでの配布か区別がつかない。推薦名簿がわからず支部としては行っていない。名簿の扱いの詳細を知りたい。 〈杉山副会長〉支部長の負担軽減、事務局の仕事軽減のためのシクミネットを前向きに取り組んでほしい。推薦名簿は有能、活躍している人材を都教委とも情報交換（共有）。一水会の存在意義である人材育成の団体として挙げている。支部の判断で構わない。 ・一水教育研究所より 論文の募集について2～3年目の管理職が中心だったのでベテラン管理職の論文も歓迎する。いい実践者がいれば輪番（今年度は江東区）でなくても推薦を。「所報」を読んでぜひ参考にしてほしい。 ・閉会のことば（加藤 会長）各支部で人材育成、研修を進めていただきありがとうございます。校長は「自分が受かったら終わり」ではなく後輩の育成をし、東京都の教育を利々どしていく。シクミネットの改善を図ったが個人情報扱い、コンビニ払いが課題。情報更新もできるようなバージョンアップを依頼していく。	
《本部への要望・提言等》 ・シクミネットの扱いについて ・会費の納入方法について ・受験者名簿	

○印の担当役員の先生が報告書の作成をお願いします。【記載者：第Ⅲブロック担当 佐藤 敬一】

※ この様式の電子データが必要な方は、下記アドレスにメールをいただければ添付して返信します。

[akira-e01-tanaka@city.toshima.ed.jp](mailto:akira-e01-tanaka@city.toshima.ed.jp)（豊島区立高南小学校 校長 田中 明）